

✦ 基本的取組の内容

〇1-1 防災体制の強化

◆自助・共助の取組の推進による地域の防災体制づくり

自助による防災対策の取組として、家具転倒防止対策やローリングストックを活用した備蓄の推進やエネルギーの確保のほか、あらかじめの避難行動の準備となるマイ・タイムラインの作成など、市は、平常時からの防災意識の啓発に向けて更に取組を進めます。また、総合防災訓練をはじめ、市が実施する訓練や出前講座、防災フェア等を通じて市民一人一人の防災における自助意識を醸成するとともに、共に助け合う共助による地域の防災体制づくりの普及促進を図ります。あわせて、地域に根差した防災活動の主体となる防災市民組織の支援や育成を図ります。

◆備蓄資機材の配備の推進及び活用による災害対応能力の向上

これまでの災害対応における経験をはじめ、女性や高齢者、障害者、乳幼児などへの配慮のほか、フェーズフリーの考え方やローリングストックの視点、民間事業者や災害時相互応援協定自治体との連携を踏まえた自助、共助、公助のバランスを考慮した備蓄品の配備や利活用を推進します。

◆災害時における配慮が必要な方への取組の強化

自身での避難が困難な高齢者、障害者、妊産婦、外国人等の配慮が必要な方への支援の充実及び適切な避難方法の周知に取り組みます。あわせて、調布市避難行動要支援者避難支援プランに基づき、避難行動要支援者名簿を関係機関や協定締結に基づく地域組織へ提供するとともに、個別避難計画に関する取組を段階的に推進します。

◆災害時における他団体などからの支援の受入れに関する体制整備

東京都災害時受援応援計画を踏まえた対応を図るとともに、東京都災害情報システム（DIS）を活用した災害時における円滑な受援応援体制の構築を図ります。

◆関係機関等との連携体制強化

民間事業者等との連携による災害時協定を活用した物資調達及び人員体制の連携のほか、災害時の物資調達等を見据えた遠隔地や中距離圏域自治体との相互連携の構築を図るとともに、災害対応訓練を通じた連携を推進します。また、災害時における円滑な対応を実現するため、平常時からの関係機関等との交流や連携体制の強化を図ります。

◆避難所等の円滑な運営に向けた対策の推進

女性や高齢者、障害者などの共生社会の充実の観点から必要な配慮した対応を図るとともに、感染症対策に留意した適切な対応を図るなど、円滑な避難所運営に向けた対策を推進します。

◆災害時医療救護体制の充実

医師会等の医療関係団体との継続的な緊急医療救護所訓練を通じて、災害時における初動医療体制の充実を図ります。

◆災害時における情報伝達能力の向上

世代間の情報格差に留意した情報伝達手段の多重化、デジタルデバイド対策を推進するとともに、災害時避難所等の混雑状況をお知らせする避難所情報システムの充実をはじめ、災害時だけでなく、平常時から必要な情報を取得できるシステムの構築を検討します。

まちづくり指標

まちづくり指標	基準値	目標値
災害時の情報を入手することができる市民の割合	87.1% (令和4年度)	92.0% (令和8(2026)年度)
市の訓練に参加または訓練を実施した防災市民組織の割合	54.0% (令和3年度)	65.0% (令和8(2026)年度)
ローリングストックの考えによる備蓄食料等を実践している市民の割合	63.7% (令和4年度)	70.0% (令和8(2026)年度)

基本計画事業

No.	1	重点1			
事業名	地域防災力の向上	区分	拡充	担当課	総合防災安全課
事業の概要	自治会や地区協議会、防災市民組織など、地域における多様な共助組織が訓練等を通じて、それぞれ有機的な連携を図ることにより災害対応能力の向上を図ります。また、災害への備えに関する意識醸成を図るため、利活用しやすい媒体での啓発を行います。				
年度別計画	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ○防災市民組織の新規結成・運営支援 ○総合水防訓練・総合防災訓練実施 ○出前講座・防災訓練等支援 <ul style="list-style-type: none"> ・防災講演会 ・チラシ作成 	<ul style="list-style-type: none"> ○継続 ○継続 ○継続 <ul style="list-style-type: none"> ・継続 ・継続 	<ul style="list-style-type: none"> ○継続 ○継続 ○継続 <ul style="list-style-type: none"> ・継続 ・継続 	<ul style="list-style-type: none"> ○継続 ○継続 ○継続 <ul style="list-style-type: none"> ・継続 ・継続 	
事業費(百万円)	18	18	19	19	

No.	2	重点1			
事業名	調布市避難行動要支援者避難支援プランの推進	区分	継続	担当課	福祉総務課・高齢者支援室・障害福祉課
事業の概要	調布市避難行動要支援者避難支援プランに基づき、災害時に安全に避難することが困難な高齢者や障害者などの避難行動要支援者に対し、地域における災害時の支援体制の整備を推進します。				
年度別計画	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の組織等との協定締結推進 ○避難支援関係団体との情報共有体制の整備 ○避難行動要支援者の名簿掲載・名簿提供に対する同意確認 ○事業の啓発・広報 	<ul style="list-style-type: none"> ○継続 ○継続 ○継続 ○継続 <ul style="list-style-type: none"> ○避難支援プランの見直しに係る取組 	<ul style="list-style-type: none"> ○継続 ○継続 ○継続 ○継続 	<ul style="list-style-type: none"> ○継続 ○継続 ○継続 ○継続 	
事業費(百万円)	4	11	4	4	

No.	3				重点1		
事業名	防災備蓄品の配備及び利活用			区分	継続	担当課	総合防災安全課
事業の概要	災害に備え、フェーズフリーの考え方やローリングストックなどの利活用の視点を取り入れながら、調布市地域防災計画に基づく防災備蓄品の配備を推進します。また、市による備蓄だけでなく、民間事業者や災害時相互応援協定締結自治体との連携を図るとともに、デジタル技術を活用した防災備蓄品の効率的な管理を推進します。						
年度別計画	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度			
	○防災備蓄品の更新・充実 ○民間企業や地域を含めた備蓄体制の検討	○継続 ○継続	○継続 ○継続	○継続 ○継続			
事業費(百万円)	32	32	32	32			

No.	4				重点1		
事業名	災害情報システム等の効果的な活用			区分	継続	担当課	総合防災安全課
事業の概要	災害時における迅速な情報伝達手段を確保するため、無線機等の整備と維持管理を行うほか、市民が適時適切に情報収集が行えるよう、あらゆる世代に対応した情報伝達手段の整備・活用に取り組みます。また、災害時に備え、被災者生活再建支援システム等の維持管理を行うとともに、平常時においても活用可能な情報伝達ツールなど、効果的な活用を図ります。						
年度別計画	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度			
	○災害情報システム維持管理 ○防災行政無線バッテリー交換 ○被災者生活再建システムの切替え検討 ○地域BWAの活用検討	○継続 ○継続 ○継続 ○災害時における情報伝達手段の充実 ○備蓄管理に関するシステムの導入検討	○継続 ○継続 ○継続 ○継続	○継続 ○継続 ○継続 ○継続			
事業費(百万円)	38	42	43	44			

No.	24				重点2		
事業名	小・中学校施設の整備[再掲]			区分	拡充	担当課	教育総務課
事業の概要	児童・生徒が良好な環境の中で学ぶことができるよう、老朽化した学校施設の計画的な維持・保全を推進するとともに、学習環境の改善、食物アレルギー対策等に資する給食室の改修等に取り組みます。また、教育人口の増加に伴う不足教室への対応に引き続き取り組みます。						
年度別計画	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度			
	○学校施設の維持保全 ・予防保全(設計1校)・老朽化対策(設計2校・工事3) ・給食室改修(設計1校・工事2校) ○学習環境の改善(工事2校) ○学校施設整備方針に基づく整備 ・若葉小・第四中施設整備に伴うPFI事業者選定・染地小施設整備基本構想策定 ○児童・生徒増加に伴う施設整備(設計2校工事2校) ○35人学級編制への対応(工事1校) ○特別支援教室の整備(工事1校) ○随時修繕	○継続 ・予防保全(設計1校工事3校)・老朽化対策(設計1校・工事7校)・給食室改修(設計1校・工事1校) ○継続(工事4校) ○継続 ・若葉小・第四中施設整備に伴うPFI事業実施設計・染地小施設整備に伴うPFI事業導入検討 ○継続(工事1校)	○継続 ・予防保全(工事2校)・老朽化対策(設計2校・工事8校)・給食室改修(設計1校・工事1校) ○継続(工事4校) ○継続 ・若葉小・第四中施設整備に伴うPFI事業建設工事・染地小施設整備PFI事業者選定 ○継続(設計1校工事1校)	○継続 ・老朽化対策(設計1校・工事13校)・給食室改修(設計2校・工事1校) ○継続(工事2校) ○継続 ・若葉小・第四中施設整備に伴うPFI事業建設工事・染地小施設整備PFI事業実施設計			
事業費(百万円)	1,828	1,821	1,455	1,514			